



ハインリッヒ・シェーラー『アメリカ・アジア間の距離』（ミュンヘン、1710 年刊）

この地図は、ハインリッヒ・シェーラー（1628～1704）によって1700年前後に作成されたものであるが、一見したところ、何を表しているのかが分かりにくい。しかし、よく見ると、右下に描かれている大きな島に IAPONIA の文字が書かれているのが分かる。イエズス会士であったシェーラーは、ディリンゲン大学での教授職を経た後の1680年頃から、バヴァリア公の教師を務めていた。教育活動の傍らでシェーラーはそれぞれテーマごとの題目が付けられている7冊から成る地図帳を作成した。それらの地図帳は1702年～1710年の間にミュンヘンで出版された。この地図は『政治的地理』と題する地図帳に所収されている。シェーラーの地図にはポルトガル人やオランダ人が16～17世紀にヨーロッパにもたらしたアジアの地理的情報が正確に採用されている。ただ、地図製作者がなぜこの地図の大陸や島の位置を左右反転させたのかは謎に留まる。

日文研所蔵西洋古版日本関係地図（解説：フレデリック・クレインス准教授）